



絵葉書「仁川築港荷役場雑踏の光景」



仁川山東同郷会増築記念写真



仁川中華街牌楼



『仁川チャイナタウン』写真展について

「中国人の朝鮮移住は一八八二年の朝中商民水陸貿易章程の締結から始まって現在まで百三十年以上の歴史を有しています。仁川は中国人の朝鮮移住の玄関口としていち早く清国租界・居留地が設定され、中華街が形成された地域です。仁川華僑は人口、社会団体、華僑学校、経済活動などにおいて朝鮮及び韓国で最大の規模を誇っていました。仁川中華街はそのような仁川華僑、さらには朝鮮・韓国華僑を代表する場所であっただけでなく、現在も華僑の生活、経済、文化、教育の場として大きな役割を果たしています。一九九二年の韓中国交正常化以降、仁川中華街は新たな発展を遂げ、国内外の多くの観光客が訪れる名所になっています。この写真展が仁川中華街と韓国華僑に対する理解、日本華僑と日本の中華街に対する理解をいっそう深める良い機会になることを心より願います。」

(開催の挨拶より)

仁川チャイナタウン 写真展

主催・神奈川大学非文字資料研究センター

2018.1/17(水) - 2/28(水)

神奈川大学横浜キャンパス
3号館 1F 展示コーナー



【問い合わせ先】

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学非文字資料研究センター事務室
TEL: 045-481-5661 内線3532 FAX: 045-491-0659
Email: himoji-info@kanagawa-u.ac.jp